

京仏連だより

第32号

編集・発行

京都府仏教連合会

理事長：芙蓉良英

事務総局

〒605-0951

京都市東山区東大路通七条下る

東瓦町 964 番地 総本山智積院内

TEL 075-541-5361 (代)

FAX 075-541-5364

ザイレ ギョウエイ
Saile 暁映

プロフィール

1978年、ドイツのハンブルグ市に生まれる。1989年、家族と共にアメリカ合衆国に移住する。1995年、日本語の授業を選択して日本語を習い始め、翌年初めて日本を訪れる。カリフォルニア大学バークレー校で日本古典文学を専攻した後、2001年、大阪外国語大学大学院に留学し、仏教文学を専攻する。2004年、カリフォルニア大学バークレー校大学院の仏教学科に入学し、日本仏教思想史を専攻する。2010年に博士後期課程を単位取得満期退学。博士論文の研究を行うために同年に来日し、龍谷大学に客員研究員として所属する。専門は日本中世法相唯識思想の学術的展開。2011年、法相宗大本山興福寺で出家得度する。それ以来僧侶として興福寺の国際交流、学術的研究、及び教育活動に専念する。

入場料
無料

京都府仏教連合会主催 令和元年度
「仏教講演会」

【講演概要】
今回の講演では中世に描かれた「春日曼陀羅院」や「春日権現験記絵」を通して春日社舞臺で展開した神仏習合の世界を紹介し、現在に至るまで受け継がれているこの世界を興福寺の信仰としての宗教体験を踏まえて語ります。

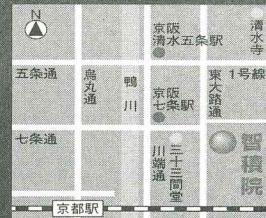
演題
「**冥の照覧**」
みよう しよつらん
興福寺の僧侶からみた神仏習合の世界

講師
ザイレ暁映(興福寺 録事補)

日時
令和元年 9月30日(月) 午後2時～3時
(受付 午後1時～)

場所
総本山智積院 金堂地下ホール
〒605-0951 京都市東山区東瓦町964

定員
120名(先着) ※定員を超えた場合は入場いただけませんのでご了承ください。



・JR京都駅よりバス10分、東山七条下車すぐ
市バス206系統、207系統、208系統
・京阪七条駅より徒歩約10分
・駐車場有

問合せ先：総本山智積院内 京都府仏教連合会事務総局
TEL 075-541-5361 / FAX 075-541-5364



ご挨拶

京都府仏教連合会

理事長 芙蓉 良英



皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平素は当会の活動にご理解とご尽力をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

昨年度に引き続き、真言宗智山派総本山知積院が、京都府仏教連合会の理事長並びに事務総局を務めさせていただいております。変わらぬご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

五月一日より元号が『平成』から『令和』へと改元いたしました。

改元にあつたる報道にて歴代元号での使用漢字の話題がございました。初めて制定された『大化』から『令和』まで約二百五十の元号が制定されてきました。

使用上位十文字は『永』『天』『元』『治』

『応』『和』『長』『文』『正』『安』でありました。文字の意味を考えてみますと『永』『長』はいつまでも続くように、『治』『和』『正』『安』には穏やかな時代であるように願っております。また、他の使用文字につきましてもこれまでの時代よりもより良い豊かな時代になることを願う様子が伺えます。

この令和の時代におきまして、少しでも人々の心がやすらぐような時代になれるように我々僧侶がその一助となれるように精進を重ねていきたい所存であります。

最後に会員相互の連携と親密さが増しますとともに、当会の更なる発展を祈念し一言ご挨拶とさせていただきます。

平成三十年度 仏教講演会

講師 「寺院庭園の魅力
について」

講師

植彌加藤造園株式会社代表取締役社長
京都造形芸術大学環境デザイン学科教授

加藤 友規 氏

平成三十年十一月二十日(火) 総本山
智積院宗務庁舎三階大講堂において仏教
講演会が開催され、加藤友規氏を講師に
お招きし、『寺院庭園の魅力』と題して講
演いただいた。

加藤友規氏は、家業として庭園管理を
担ってきた南禅寺にて幼少期から働く庭
師たちの姿を目にし、日本庭園のエッセ
ンスを自然と身につけ、千葉大学園芸学
部卒業後、家業に入り、二〇〇五年より
代表取締役社長に就任。

後進の育成をライフワークと捉え、京
都造形芸術大学教授として日本庭園分野
の実践的な教育に情熱を注ぎ、海外での

日本庭園の作庭と管理の指導や、北米日
本庭園協会(NAJGA)のカンファレ
ンスにおける基調講演など、京都の庭師
の心と技を伝承する活動も行っている。



プロジェクターを利用して解説をしている加藤友規氏

当日は、芙蓉良英理事長の挨拶、講師
紹介の後、大きな拍手で迎えられての開
演となった。

加藤氏は、プロジェクターを利用しな
がら寺院庭園の歴史から実際の庭園風景
での技法を説明し、自然への敬意と壮大

な自然の輪廻と創造する人間との融合へ
の思いを述べて締めくくられた。

加藤氏の話の魅力に惹きつけられた
あつという間の一時間であり、アンケ
トでは一時間では物足りなかったコメン
トも散見された。

また当初の想定人数を二倍近く上回る
来場者が集まるほどの大盛況にて講演会
は終了した。



【会場内の様子】

平成三十年度
 釈尊成道会
 住職永年勤続表彰式

平成三十年十二月八日(土)、当連合会の年間行事である「釈尊成道会・住職永年勤続表彰式」が、総本山智積院講堂にて開催された。

午前十一時より、講堂にて芙蓉良英理事長導師のもと釈尊成道会が厳修され、引き続き、住職永年勤続表彰式が執り行われた。

平成三十年度は、五十年知事表彰受賞者が五名(出席者三名)、四十年理事長表彰受賞者が九名(出席者なし)、三十年理事長表彰受賞者が十四名(出席者一名)であった。(受賞者次頁掲載)

山内修一京都府副知事より勤続五十年の京都府知事表彰が、芙蓉良英理事長より勤続四十年及び三十年の理事長表彰が、

受賞者に記念品とともに授与された。



【釈尊成道会の様子】

いただきましたことを心より敬意を表する次第であります。」と祝辞を述べた。

また、山内副知事は「今日まで、永年のご苦勞に對して心から敬意を表し、今後ますますのご活躍を祈念いたします」と山田啓二京都府知事の祝辞を代読された。

最後に受賞者を代表して、五十年知事長表彰受賞者の浄土宗正法寺住職長谷雄良祐氏が挨拶された。

また式典後には「智積院会館」において祝宴が催された。

芙蓉理事長は「現代社会に生きる人々は、物質的な豊かさばかり追い求め、精神的支柱を失っているように見受けられる。今こそ釈尊の説かれた法こそが、真の心の依り処であることを世に広めていくためにも寺院・僧侶の果たすべき役目は大きく重要であり、受賞された皆様方におかれましては、今日までの永きに亘り、仏法弘通と寺門の護持興隆にご尽力

平成三十年度
京都府仏教連合会
住職永年勤続表彰
受賞者一覧(敬称略)

小林 尚均(葉蘭寺・九品寺)
齋藤 義彦(光忠寺)

臨濟宗妙心寺派

渡邊 琢宗(雲祥院)
久下 保建(天球院)
津田 清章(大心院)
藤原 宗欽(聖澤院)
枘田 宗隆(龍泉菴)

臨濟宗妙心寺派

堀尾 玄真(泰勝寺)
釋 光明(阿彌陀寺)
伊藤 浩照(戒岩寺)

真言宗智山派

小林 慶昭(笠置寺)

五十年知事表彰 五名

浄土宗

上野 孝雄(養源院)
山田 秀善(浄篤院)
長谷雄良祐(正法寺)
山口 憲文(東浄土寺)

浄土宗西山禅林寺派

高木 正隆(西福寺)

三十年理事長表彰 十四名

浄土真宗本願寺派

浄土宗西山禅林寺派
林 準勝(念佛寺)

土屋 泰淳(真徳寺)
中山 正晃(忍性寺)
知野見法隆(欽仰寺)

四十年理事長表彰 九名

浄土真宗本願寺派

柴田 秋導(成徳寺)

真宗大谷派

富田 直樹(圓光寺)
三浦 孝彰(西來寺)
宮城 朗(本福寺)

真宗大谷派

並山 彰賢(正賢寺)

浄土宗

竹森 達丸(玉樹寺)
石津 幸次(西福寺)

浄土宗

篠原 行雄(青龍寺)

以上

平成三十一年度
花まつり

平成三十一年四月六日(土)、お釈迦さまのご誕生をお祝いする「花まつり」が、京都府仏教連合会・立誠仏教団共催で開催された。開催は今年で三十一回目。

午前十一時より、誓願寺前の新京極通りで、加盟教団の職員がアナウンスによる花まつりの説明を行い、集まった人々はお釈迦さまのご誕生の話を聞き、関心



【花まつりPR活動の様子】

を深めながら誕生仏に甘茶を注ぐ「灌仏」を行った。

併せて、誓願寺前の新京極通りでは、加盟本山の職員が、商店街を行き交う人々に甘茶や花の種を配布し、積極的に花まつりのPR活動を行った。また、昨年同様加盟各宗派・立誠仏教団からのマスコットキャラクターにも参加いただき、会場周辺は多くの家族連れで賑わっていた。



【ろっくんプラザでの法要の様子】

午後二時より、浄土宗西山深草派本山誓願寺前ろっくんプラザにて、倉内賢道誓願寺管長猊下御導師のもと、立誠仏

教団と錦綾幼稚園(北区)の園児らによる音楽法要が厳修された。



【花まつりパレードの様子】

法要後には、龍谷大学吹奏楽部のバンドや加盟宗派関係学校のバトン部、マスコットキャラクターら参加のもと、誓願寺前から新京極商店街や寺町商店街を巡る「花まつりパレード」を実施し、演奏や横断幕、アナウンス等で花まつりの周知活動を行った。沿道を歩く人々も、賑やかなパレードや子どもたちが白象を引く可愛い様子に足を止めてパレードを観覧していた。

理事・評議員会報告

■令和元年度第二回理事・評議員会

日時 令和元年三月十七日(火)

十時三十分より

会場 総本山智積院宗務庁舎一階第二会議室

【報告事項】

- ① 役員の就退任について
- ② 令和元(平成三十一)年度事業現況報告及び予算執行状況について

【審議事項】

- ① 令和二年度京都府仏教連合会事業計画案について
- ② 令和二年度京都府仏教連合会歳入・歳出予算案について
- ③ 令和二年度「花まつり」開催について
- ④ その他

【審議結果】

- ① ② ③ ④ 協議の結果承認

■令和二年度第一回評議員・理事会

日時 令和二年七月二十七日(月)

十時三十分より

会場 東本願寺宗務所 会議室

【審議事項(評議員会)】

- ① 令和二・三年度理事・監事選出について

【審議結果(評議員会)】

- ① 事務総局案が提示され承認(下記参照)

【審議事項(理事会)】

- ① 令和二・三年度理事長選出について
- ② 令和二・三年度事務総長指名について
- ③ 令和元(平成三十一)年度京都府仏教連合会事業報告及び決算について他
- ④ 令和二年度京都府仏教連合会補正予算案について
- ⑤ その他

【審議結果(理事会)】

- ① 但馬 弘理事(東本願寺)を理事長に選出
- ② 下野真人(東本願寺総務部長)を事務総長に指名
- ③ 決算報告のとおり承認
- ④ 補正予算案のとおり承認

(役員名簿)

| | |
|--------------|-------|
| 東本願寺 | 但馬 弘 |
| 西本願寺 | 武田 昭英 |
| 知恩院 | 井桁 雄弘 |
| 妙心寺 | 栗原 正雄 |
| 智積院 | 芙蓉 良英 |
| 醍醐寺 | 壁瀬 有雅 |
| 日蓮宗京都府第一部宗務所 | 橋本 一妙 |
| 曹洞宗京都府宗務所 | 竹内 文成 |
| 光明寺 | 齋藤 清隆 |
| 誓願寺 | 加藤 良邦 |
| 永観堂禅林寺 | 奥垣内圭哲 |
| 興正寺 | 三井 雅弘 |
| 佛光寺 | 佐々木亮一 |
| 本能寺 | 佐藤 泰慎 |
| 本禅寺 | 赤塚 高明 |
| 妙蓮寺 | 佐野 充照 |
| 金戒光明寺 | 浦田 正宗 |
| 知恩寺 | 長谷雄良祐 |
| 清浄華院 | 吉川 文雄 |
| 大教寺 | 西山 恵龍 |
| 高野山京都別院 | 柏田 良辯 |
| 専修寺京都別院 | 安田 真源 |
| 中京仏教会 | 村山 孝純 |
| 花園仏教会 | 石河 法寛 |
| 多賀仏教会 | 石津 幸次 |
| 井手仏教会 | 八幡 覺堯 |
| 木津町仏教会 | 藤河 誠 |
| 東本願寺 | 下野 真人 |

◎ 理事長 ○ 理事 ● 監事

京都府仏教連合会 平成30年度決算書

歳入の部

| 款 項 目 | 科 目 | 決算額 | 予算額 | 対比(△減) | 備 考 |
|-------|--------|-----------|-----------|-----------|--------------|
| 1 | 会 費 | 504,000 | 580,000 | △ 76,000 | 1カ寺1,000円 |
| 2 | 負 担 金 | 3,495,000 | 3,515,000 | △ 20,000 | 加盟宗派・本山負担金 |
| 3 | 雑 収 入 | 70,027 | 100,000 | △ 29,973 | 酒肴料、預金利息 |
| 4 | 前年度繰越金 | 3,546,497 | 3,546,497 | 0 | 平成29年度よりの繰越金 |
| | 合 計 | 7,615,524 | 7,741,497 | △ 125,973 | |

歳出の部

| 款 項 目 | 科 目 | 決算額 | 予算額 | 対比(※超過) | 備 考 |
|-------|-------------|-----------|-----------|-------------|-----------------------------------|
| 1 | 事 業 費 | 2,759,704 | 3,410,000 | 650,296 | |
| | 1 教 化 費 | 2,695,336 | 3,210,000 | 514,664 | |
| | 1 花まつり費 | 1,453,169 | 1,600,000 | 146,831 | 平成30年度花まつりに係る経費 |
| | 2 花まつり費準備費 | 305,821 | 300,000 | ※ 5,821 | 平成31年度花まつり準備に係る経費 |
| | 3 成道会費 | 241,499 | 500,000 | 258,501 | 成道会、住職永年勤続表彰式・祝宴に係る経費 |
| | 4 仏教講演会費 | 694,847 | 800,000 | 105,153 | 講師謝礼、ポスター調製及び広報経費 |
| | 5 講習会費 | 0 | 10,000 | 10,000 | |
| | 2 機 関 紙 費 | 64,368 | 200,000 | 135,632 | 京仏連だより発行経費 |
| 2 | 組 織 強 化 費 | 0 | 10,000 | 10,000 | |
| 3 | 会 議 費 | 14,030 | 150,000 | 135,970 | |
| | 1 理 事 会 費 | 14,030 | 130,000 | 115,970 | 理事会経費(年2回合同開催) |
| | 2 評 議 員 会 費 | 0 | 20,000 | 20,000 | 評議員会経費(年2回合同開催) |
| 4 | 事 務 総 局 費 | 671,495 | 950,000 | 278,505 | |
| | 1 事 務 費 | 451,895 | 550,000 | 98,105 | |
| | 1 通 信 費 | 323,048 | 300,000 | ※ 23,048 | 会費納入依頼及びその他発送経費 |
| | 2 消 耗 品 費 | 0 | 20,000 | 20,000 | |
| | 3 備 品 費 | 4,596 | 20,000 | 15,404 | 事務局備品経費 |
| | 4 印 刷 費 | 89,100 | 150,000 | 60,900 | 封筒調製及び資料等印刷経費 |
| | 5 会 議 費 | 0 | 10,000 | 10,000 | 局内会議開催経費 |
| | 6 諸 費 | 35,151 | 50,000 | 14,849 | 監査に係る経費 |
| | 2 旅 費 | 119,286 | 200,000 | 80,714 | タクシーチケット及び駐車場代 |
| | 3 渉 外 費 | 100,314 | 200,000 | 99,686 | 慶弔費及び広告等 |
| 5 | 諸 費 | 50,547 | 70,000 | 19,453 | 郵便振替手数料加入者負担金等 |
| 6 | 負 担 金 | 510,000 | 510,000 | 0 | 全日本仏教会及び京都府宗教連盟負担金第三期大蔵経データベース支援金 |
| 7 | 予 備 費 | 0 | 200,000 | 200,000 | |
| 8 | 次年度繰越金 | 3,609,748 | 2,441,497 | ※ 1,168,251 | |
| | 合 計 | 7,615,524 | 7,741,497 | 125,973 | |

2019年5月31日現在

| | |
|------------|-----------|
| 歳入総額 | 7,615,524 |
| 歳出総額(繰越金除) | 4,005,776 |
| 差引残額 | 3,609,748 |

監査の結果、上記の内容に相違ないことを認める
2019(令和元)年6月7日

2019(令和元)年6月10日

監 事 藤 河 誠

監 事 櫻 井 随 峰



京都府仏教連合会 令和2年度歳入歳出予算

歳入の部

| 款 | 項 | 目 | 科 目 | 令和2年度 当初予算 | 補正後予算 | 対比△減 | 備 考 |
|---|---|---|--------|---------------|-----------|-----------|-------------|
| 1 | | | 会 費 | 580,000 | 580,000 | 0 | 1カ寺1,000円 |
| 2 | | | 負 担 金 | 3,515,000 | 3,515,000 | 0 | 加盟宗派・本山負担金 |
| 3 | | | 雑 収 入 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| 4 | | | 前年度繰越金 | 3,754,017 | 3,489,233 | △ 264,784 | 令和元年度の繰越金確定 |
| | | | 合 計 | 7,949,017 | 7,684,233 | △ 264,784 | |

歳出の部

| 款 | 項 | 目 | 科 目 | 令和2年度 当初予算 | 補正後予算 | 対比△減 | 備 考 |
|---|---|---|-----------|---------------|-----------|-----------|---------------------------------------|
| 1 | | | 事 業 費 | 2,310,000 | 2,310,000 | 0 | |
| | 1 | | 教 化 費 | 2,110,000 | 2,110,000 | 0 | |
| | | 1 | 花まつり費 | 500,000 | 500,000 | 0 | 令和2年度花まつりに係る経費 |
| | | 2 | 花まつり準備費 | 300,000 | 300,000 | 0 | 令和3年度花まつり準備に係る経費 |
| | | 3 | 成道会費 | 500,000 | 500,000 | 0 | 成道会、住職永年勤続表彰式・祝宴に係る経費 |
| | | 4 | 仏教講演会費 | 800,000 | 800,000 | 0 | 講師謝礼、ポスター調製及び広報経費 |
| | | 5 | 講習会費 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| | 2 | | 機 関 紙 費 | 200,000 | 200,000 | 0 | 京仏連だより発行経費 |
| 2 | | | 組 織 強 化 費 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 3 | | | 会 議 費 | 150,000 | 150,000 | 0 | |
| | 1 | | 理 事 会 費 | 130,000 | 130,000 | 0 | 理事会経費 (年2回合同開催) |
| | 2 | | 評 議 員 会 費 | 20,000 | 20,000 | 0 | 評議員会経費 (年2回合同開催) |
| 4 | | | 事 務 総 局 費 | 980,000 | 980,000 | 0 | |
| | 1 | | 事 務 費 | 580,000 | 580,000 | 0 | |
| | | 1 | 通 信 費 | 330,000 | 330,000 | 0 | 会費納入依頼及びその他発送経費 |
| | | 2 | 消 耗 品 費 | 20,000 | 20,000 | 0 | |
| | | 3 | 備 品 費 | 20,000 | 20,000 | 0 | 事務局備品経費 |
| | | 4 | 印 刷 費 | 150,000 | 150,000 | 0 | 封筒調製及び資料等印刷経費 |
| | | 5 | 会 議 費 | 10,000 | 10,000 | 0 | 局内会議開催経費 |
| | | 6 | 諸 費 | 50,000 | 50,000 | 0 | 監査に係る経費 |
| | 2 | | 旅 費 | 200,000 | 200,000 | 0 | タクシーチケット及び駐車場代 全日本仏教会理事会旅費 |
| | 3 | | 渉 外 費 | 200,000 | 200,000 | 0 | 慶弔費及び広告等 |
| 5 | | | 諸 費 | 95,000 | 95,000 | 0 | 郵便振替手数料加入者負担金等 |
| 6 | | | 負 担 金 | 510,000 | 510,000 | 0 | 全日本仏教会及び京都府宗教連盟負担金第 三期大蔵経データベース支援金 |
| 7 | | | 予 備 費 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| 8 | | | 次年度繰越金 | 3,694,017 | 3,429,233 | △ 264,784 | |
| | | | 合 計 | 7,949,017 | 7,684,233 | △ 264,784 | |



ZENBUITSU 京仏連だより



誰一人取り残さない、共に生きる社会の具現化を目指して

2018年11月5日から9日にかけて「慈悲の行動」をテーマに

第29回世界仏教徒会議日本大会を開催し、「2018年東京宣言」を採択いたしました。

2018年 東京宣言

慈悲の行動

—生死の中に見出す希望—

仏暦2561年（2018年）11月5日から11月9日まで日本の成田市において、テーマ「慈悲の行動」の下、第29回WFB世界仏教徒会議、第20回WFBY世界仏教徒青年会議、第11回WBU世界仏教徒大学会議日本大会が開催されました。

釈迦牟尼仏陀は「生きとし生けるものが幸せでありますように」と仰いました。従って、私たち仏教徒はすべての衆生（生きとし生けるもの）の幸せを願います。この願いを現実のものとするために、第29回WFB世界仏教徒会議の参加者は以下のことを宣言します。

- 私たちは、無駄な消費の削減、リサイクル、再生可能エネルギー資源の採用など、環境に責任をもった生活スタイルを推奨します。
- 私たちは、洪水・地震・津波などの自然災害の被災者に必要な物資や心のケアを通して安心を与えることに尽力します。
- 私たちは、未来を担う子供たちの教育を支援します。世界仏教徒連盟（WFB）と世界仏教徒青年連盟（WFBY）は、2015年の地震によって教育の機会が奪われたネパールの子供たちの支援をしています。
- 私たちは、社会的に無視されている人々、個人的な危機に直面する人々、そして彼らの友人・家族にも希望を与える手助けをします。これは、過疎の地域に住む人々への支援や終末期ケアや介護の支援も含まれます。
- 私たちは、固有の尊厳（本質的に備わっている性質）、平等性、すべての人類の基本的人権を支持します。例えば、多様性と受容性、非暴力（死刑、ロヒンギャ問題など）、社会的少数者（マイノリティーグループ：LGBTQなど）の権利の保護を促進し、難民を支援します。
- 私たちは、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の実現を支援します。例えば、貧困集落が生活の質を改善し、収入を増やすことができるような実用技術を身に付ける手助けをします。
- 私たちは、諸宗教間の率直な対話、協働、平和的な協力を通して世界平和の実現を目指します。

公益財団法人



■ 本件に関するお問い合わせ ■

(公財)全日本仏教会

TEL:03-3437-9275 FAX:03-3437-3260